

メニュー

キーワードで検索

特集

連載

専門メディア

テーマ

マ

新着

トラブル

オピニオン

IT

電機

自動車

建築

土木

ランキ

日経クロステック トップ > 建築 > 東京大改造 > 三菱重工系が都の「北清掃工場」建て替えを約550億円で受注、フジタとのJVで施工

リスクリミングに効く！法人特別プラン

DXの祭典「日経クロステック NEXT 九州」事前登録開始！

【春割開催中】日経電子版とセットで2カ月無料！

東京大改造

連載をフォロー

三菱重工系が都の「北清掃工場」建て替えを約550億円で受注、フジタとのJVで施工

田口 由大 ライター

2023.04.20

有料会員限定

全893文字

三菱重工グループの三菱重工環境・化学エンジニアリング（MHIEC、横浜市）は2023年4月6日、東京都北区にある「北清掃工場」の建て替え工事を東京二十三区清掃一部事務組合から受注したと発表した。フジタとのJVで施工する。



新しい「北清掃工場」の完成イメージ（出所：三菱重工環境・化学エンジニアリング）
[画像のクリックで拡大表示]

現工場の老朽化に伴い建て替えるもので、完成と引き渡しは30年2月を予定している。受注額は、既存施設の解体と撤去を含めて約552億円。

新しい工場棟は地下3階・地上5階建てで、延べ面積は3万4224m²。構造は鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造。鉄筋コンクリート造の煙突は、高さ約120mを想定する。

1日当たりの処理能力は、建て替え前と同じ600t（300t×2炉）を計画している。処理過程で発生する熱エネルギーを利用した高効率発電を実施する他、余熱は近接する区立施設に供給する。

焼却炉には、従来のストーカ式廃棄物焼却炉の乾燥・燃焼プロセスをさらに適正化したものを使う。MHIECが独自開発した「低熱灼減量（ていねつしゃくげんりょう）対応V型ストーカ式廃棄物焼却炉」（V型ストーカ炉）で、国内で初めて導入する。

乾燥・燃焼・後燃焼の全工程で、ストーカ面が火炎中心方向を向くようにストーカ構造と焼却炉の形状を最適化する。輻射熱を効率的に受けながら、廃棄物を焼却

登録受付中 「日経クロステック
NEXT 九州 2023」

「次の一手」が分かるDXの祭典。2023年に九州で開催します。

「日経クロステックNEXT 関西 2023」「日経クロステックNEXT 名古屋 2023」も続いて開催。



ランキング 建築

現在

昨日

週

1 ニュース解説：建築・住宅

三重・志摩のリゾートマンション施工不良、管理組合が大和ハウスなどに約3億円請求

2 日本大改造

北欧の3XNアーキが国内初デザイン、博多駅前で西日本シティ銀の本店建て替え

3 ニュース解説：建築・住宅

施工不良を見抜けなかった久米設計、「監理の問題ではない」と釈明

4 日本大改造

ユニクロの服を断熱材として「着た」郊外標準店、巨大ロゴキューブを角に配置

5 米国建築ウォッチ@シリコンバレー

傾いた58階建てマンション、7年の苦闘

ランキン

できるのが最大の特長だ。

従来型の焼却炉に比べて、性質や状態がバラバラの廃棄物を安定的に焼却・減容化できる。焼却後の灰中の未燃分（焼け残った廃棄物）の割合を減らすことで、環境負荷の低減にも寄与する。

この記事は有料会員限定です。次ページでログインまたはお申し込みください。

次ページ V型ストーカー炉は輻射熱を効率的に利用

1 2 >

#清掃工場

#三菱重工環境・化学エンジニアリング

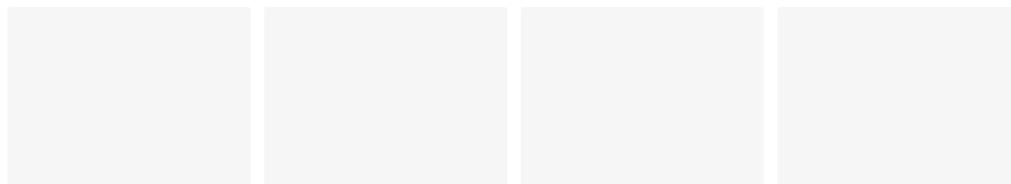
#フジタ

#東京都北区

#焼却炉

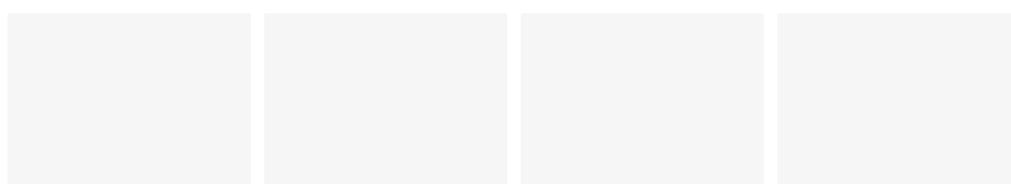
#V型ストーカー炉

今日のピックアップ



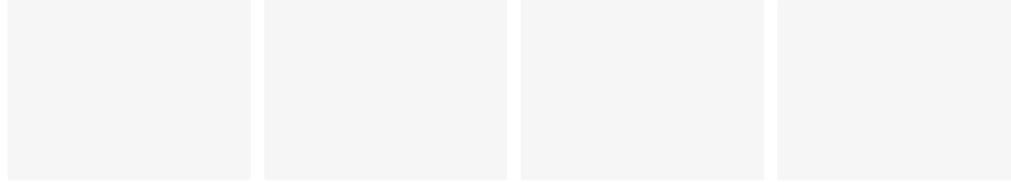
北欧の3XNアーキが国内初デザイン、博多駅前で西日本シティ銀の本店建て替え	極寒の現場にデジタルツイン、BIMとドローン点群で進捗把握	「奴隸制」批判の技能実習廃止へ、新制度は転籍制限を緩和	シロアリ被害や木部の腐食を防ぐ高濃度ホウ酸水
2023.04.25	2023.04.13	2023.04.25	2023.04.25

2023.04.25



三重・志摩のリゾートマンション施工不良、管理組合が大和ハウスなどに約3億円請求	ユニクロの服を断熱材として「着た」郊外標準店、巨大ロゴキューブを角に配置	ソフトロイド、AIと360度カメラで手軽に建物調査	新耐震基準の住宅に倒壊リスク、都が診断や改修の補助へ
2023.04.24	2023.04.24	2023.04.24	2023.04.13

2023.04.24



名作住宅を次世代へ継承	2027年度にBIM確認申請を全国展開へ、国交省の新たなロードマップを読み解く	「日本の大物建築家」対「海外の建築家」、異世界を感じるストリートが青山にて	10年で耐震化が進んだ首都東京、在宅避難を阻むリスクも明らかに
2023.04.13	2023.04.21	2023.04.21	2023.04.13

2023.04.21

2023.04.21